



# 優れた成果・作品を表彰

## 町芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞 町民文芸コンクール表彰式

3月14日只見地区センターで、平成20年度町教育委員会芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞表彰式と、第32回町民文芸コンクール表彰式が行われました。



「心を打つ作品がありました。」佐藤教育長

初めに芸術文化賞の4人と2団体、スポーツ優秀選手賞の8人と4団体が表彰を受けました。続いて町民文芸コンクール4部門307点の応募作品の中から審査の結果選ばれた入賞者が、表彰を受けました。今回のコンクールから小学生の部に短歌部門と俳句部門ができました。



一人ひとりに賞状が手渡された。

佐藤克彦教育長は、「雪国の自然条件の中で、スポーツや芸術活動ですばらしい成果をあげていることをうれしく思います。また文芸コンクールに幅広く応募がありよかったです。作文の部の入賞作品に心を打つ優れたものがありました」とあいさつしました。

町民文芸コンクール講評で、三宅友也文芸コンクール作文部門審査委員長は「町から山内秋生、梁取三義といった偉大な作家が出ています。また地域の中にも自叙伝や短歌、俳句を本にしている方が多くいます。それから先人の立派な作品に触れて、自信と誇りを持って自分を高めたいってほしいと思います。」と述べました。町民文芸コンクールの特選作品を掲載します。

### 俳句部門

#### 小学生の部特選



只見小1年

すがわらゆうごくん

ゆきだるま  
よるになったら  
あるくかな

#### 中学校の部特選



只見中2年

五十嵐 龍さん

雪囲い  
みんな楽しく  
手作業だ

#### 一般の部特選



小川

渡部 ミヤさん

やるせなし  
父逝く空は  
雪の乱



作文部門 小学校下学年の部特選

# 「お母さん」

只見小3年 酒井結咲さん



「もう。お母さんなんか、大  
きらい。」  
私は、お母さんとケンカをし  
てしまいました。どうしてケン  
カになってしまったかというと、  
私と妹が、口ゲンカをしたから  
です。お母さんは、私のことを  
怒っています。私だけが怒られ  
て、私も頭にきてしまいました。  
私は、もういやになって、その  
日は、お母さんと口もききたく  
ありませんでした。

その夜は、なかなかねむれま  
せんでした。そして、口をきき  
たくないと思ったけれど、なる  
べく早くあやまりたいとも思  
いました。  
目をあけると、もう朝でした。  
私は、昨日のことをあやまろう  
としました。

「お母さ……。」  
けれど、私は、あやまること  
ができませんでした。どうして  
あやまれないんだろうと、何度  
も心の中で思いました。

いつの間にか、学校に行く時  
間になっていました。私は、あ

やまることができないまま学校  
に行きました。学校に着いても  
気になってじゆぎょうに、あま  
り集中できませんでした。

家に帰っても同じこと。あや  
まれないまま時間がすぎていき  
ました。いつも食べているお母  
さんの料理も、あまり味がしま  
せん。私の心の中は、真っ黒で  
す。でも、どうしていいか、わ  
からなくなっていました。

けんかした日から、二日たち  
ました。その日は、学校が三時  
間目で終わったので、早く帰り  
ました。お店の中に入っていく  
と、お母さんが見えました。お  
母さんは、あせを流しながら、  
はたらいていました。私は、お  
とといのことを、お母さんにあ  
やまりたい気分がいっぱいにな  
りました。

「今日、お母さんにあやまろう。」  
と、私は決めました。  
夕方、お母さんが仕事から帰  
ってきました。私は、思いきつ  
て、声を出しました。  
「お母さん、ごめんなさい。」

するとお母さんは、  
「もう気にしてないよ。ゆうち  
やん、ごめんね。」  
と、言ってくれました。私は、  
二日間思っていたいやなことを、  
全部わすれたみたいなきもちに  
なりました。お母さんは、私の  
ことを見て、ニコニコわらって  
いました。

よく考えてみたら、お母さん  
は、私たち家族のことをよく思  
っていて、家族のためにはたら  
いてくれています。私や妹の世  
話をたくさんしてくれれます。ケ  
ンカをしてしまったけれど、私の  
ことをよく考えてくれる、やさ  
しいお母さんです。

お母さん。いつも、いつも、  
はたらいて家族をささえてくれ  
てありがとう。お母さんの子で  
よかった。またケンカになっち  
やうこともあるかもしれないけ  
ど、その時は、なるべく早くあ  
やまるね。  
私は、その日を、わすれられ  
ません。

## 短歌部門

小学生の部特選



只見小5年  
島谷 拓実くん  
こたつには  
みかんが一番  
「持ってきて」  
家族みんなに  
頼まれるぼく

中学生の部特選



只見中3年  
新国 芙真恵さん  
持つ傘の  
雪の重みと白い息  
いつ来るのかと  
君を待つ冬

高校生の部特選



只見高3年  
酒井 沙織さん  
夏の空  
入道雲が夕焼けに  
照らされ二人  
近づく手と手

一般の部特選



只見  
目黒 ミツルさん  
死期迫る  
兄の介護に夜を通し  
まどろめば  
いつか窓白みくる



## 作文部門 小学校上学年の部特選

# 「自然首都只見に生まれて」

只見小5年 日野涼さん



森の案内人の学習会では、新

国さんという方に来ていただき、只見の自然についてお話を聞きました。絶滅が心配されている生き物の多くが、只見ではまだ見ることができているようです。特に、海から百キロメートル以上はなれた場所では見つからないカワヤツメという魚が、世界で初めて、只見で見つかったという話は本当におどろきま

は立派なブナの原生林がすっかりと残っています。人間が住む地域からこのように近い場所でブナの原生林を見ることができるのは只見くらいだと知りました。また、只見のブナ林の面積は世界遺産となっている白神山地よりも広いことも初めて知りました。私は、只見が「自然首都只見」を宣言した意味がこの頃によりよく分かりました。

「自然首都只見」  
私が初めてこの言葉を聞いたのは一年前でした。その時は特に気にとめることもなく、何とも思わずに聞き流していたように思います。それが、昨年から続けてきた総合的な学習を通して、この言葉の意味の重さが少しだけ分かってきたような気がしました。

今まで、自然は自分の近くにあるって当たり前の存在でした。それについて深く考えることもなかったために、特に何とも思わずに生活してきました。しかしいろいろな体験や学習を通して、多くのことに気付いていたような気がしました。

まず初めに感じたのは、森林は私たち人間だけでなく、動物にとつても大切なものだということです。

二つ目に感じたのは、只見のすばらしさです。私たちは五年生になつてから田子倉ダム見学、森の案内人の学習会、自然林の観察会という三度の学習会を行いました。

三つ目に感じたことは、このすばらしい只見の自然を守つていかなければならないということです。只見は道路やお店が少なく必ずしも便利などころとは言えませんが、もう少し人間が暮らしやすいように開発した方がいいのかもしれない。しかしそんなことよりは、今残されている貴重な自然や只見のよさを理解し、なくさないように努力していくことが大切なのではないかと思うようになりました。

只見小学校では四年生になると、総合的な学習で自分の住む町の自然について学習し、五年生ではその内容をさらに深めます。私は昨年から今年にかけていろいろなことを学び、考えたことがありましたのでそのことについて紹介します。

森林は災害を防いだり、多くの生き物を育てたりします。只見には葉っぱの広い広葉樹という木が一面に生えています。これらの木は落葉がスポンジ状となり、たくさん雨水を吸い取ってくれます。また、きのこや

田子倉ダム見学では、豊かな只見の雪だけ水をうまく利用しながら発電しているしくみを見ってきました。重くて巨大なタービンが水の力で動いている様子を間近で見るとおどろきま

自然林の観察会ではブナのおどろくべき知恵と只見のすばらしさを学びました。ブナは保水力が高く、葉で集められた雨水を根に届けるため、樹幹流を持つているそうです。よく見ると、確かにどのブナの木にも一つのすじが通つていてブナのすごさを感じました。開発を進めていた昔は真っ先に切られていたブナのよさが見直されてきたことも知りました。ヨーロッパでは開発のために切り取られてしまった結果、ブナ林は全く残っていないそうです。しかし只見に

私の生まれ育つた只見町は、周囲を山に囲まれています。私の通う只見小学校もすぐ近くに山があり、季節ごとに色を変え

び生物のすみかとなつたり、鳥やけものなどいろいろな動物のすみかとなつたりしています。そういうえば私が外で遊んでいる時に、たくさん生き物を見

た。そしてゴムダムなどの世界一のダムが只見には二つもあることにもおどろきました。作られた電気が東京、新潟、県内の三方向に送られ、多くの人達の生活を支えていることを知り、

様々な木々を見ることができ

ます。私の家は学校のすぐ裏にあるため、校庭や近くの山、川、田んぼなどで小さい頃からずっと遊んできました。だから私は

る時に、たくさん生き物を見ました。ウグイスやキビタキなどの鳥の仲間をはじめ、イタチやタヌキ、カモシカなど様々な

何だかすごい施設が只見にあるんだなと自まんに思うようになりました。

自然が、世界遺産に認められる日がいつかくるかもしれません。



# おめでとう!

町民文芸

## 第32回町民文芸コンクール入賞者

(敬称略)

### 作文部門

#### ■小学校下学年の部

◎特選 酒井結咲 (只見小3年)  
 ▼入選 さいとうゆう (朝日小1年)、星風吹 (朝日小3年)、角田真央 (明和小2年) ▼佳作 さとうみずず (只見小1年)、すさあい (朝日小2年)、菊地美結 (明和小3年)

#### ■小学校上学年の部

▼入選 五十嵐菜奈 (只見小6年)、目黒健太 (朝日小6年)

#### ■中学生の部

▼入選 酒井真実 (只見中2年)、三瓶麻菜 (只見中3年)

#### ■高校生の部

▼入選 横田拓人 (只見高2年)

1年)、松下みく (朝日小2年)、菅家友香 (明和小2年)

#### ■高校生の部

◎特選 酒井沙織 (只見高3年)  
 ▼入選 船木結以 (只見高1年)、赤松仁美 (只見高2年) ▼佳作 目黒冬和 (只見高1年)、渡部錬 (只見高2年)

#### ■高校生の部

▼入選 星裕也 (只見高1年)、横山剛嗣 (只見高2年)、本名麻美 (只見高2年)、赤松仁美 (只見高2年) ▼佳作 湯田瞳 (只見高1年)、船木大 (只見高3年)

#### ■一般の部

◎特選 渡部ミヤ (小川) ▼入選 守山リウコ (黒谷)、目黒富子 (黒谷)、佐藤康女 (大倉)、五十嵐邦男 (只見) ▼佳作 渡部直江 (下福井)、吉津佑 (只見)

### 詩部門

#### ■小学校下学年の部

▼入選 めぐろれいか (只見小1年)、すず木かずみ (朝日小

#### ■小学生の部

◎特選 島谷拓実 (只見小5年)  
 ▼入選 田中ち里 (只見小2年)、目黒ことの (只見小2年)、星すずか (朝日小2年) ▼佳作 目黒眞子 (朝日小3年)、高木菜穂 (明和小6年)

#### ■中学生の部

◎特選 新国芙真恵 (只見中3年) ▼入選 五十嵐浩佑 (只見中1年)、菅家祐有奈 (只見中2年) ▼佳作 藤田百生 (只見中1年)、黒田智文 (只見中2年)

#### ■中学生の部

◎特選 五十嵐龍 (只見中2年) ▼入選 小林康太 (只見中1年)、大竹妃菜 (只見中1年) ▼佳作 大澤宏汰 (只見中1年)、増田快 (只見中2年)、若林美緒 (只見中3年)

### 短歌部門

#### ■小学生の部

◎特選 島谷拓実 (只見小5年)  
 ▼入選 田中ち里 (只見小2年)、目黒ことの (只見小2年)、星すずか (朝日小2年) ▼佳作 目黒眞子 (朝日小3年)、高木菜穂 (明和小6年)

#### ■小学生の部

◎特選 すがわらゆうご (只見小1年) ▼入選 新国尚侑 (只見小6年)、鈴木拓真 (朝日小3年)、菅家ともみ (朝日小4年)、安達早希 (朝日小6年) ▼佳作 目黒史也 (只見小3年)、星拓真 (朝日小6年)、湯田美来 (明和小6年)

### 俳句部門

#### ■小学生の部

◎特選 すがわらゆうご (只見小1年) ▼入選 新国尚侑 (只見小6年)、鈴木拓真 (朝日小3年)、菅家ともみ (朝日小4年)、安達早希 (朝日小6年) ▼佳作 目黒史也 (只見小3年)、星拓真 (朝日小6年)、湯田美来 (明和小6年)



芸術文化

# おめでとう!

スポーツ  
優秀選手

## 平成20年度芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞受賞者

(敬称略)

### 芸術文化賞

- ◎坂内夏海(只見小1年) 第53回福島県書きぞめ展硬筆の部書きぞめ大賞
- ◎松下みく(朝日小2年) 第54回青少年読書感想文全国コンクール読書感想文の部特選
- ◎馬場光弘(明和小6年) 平成20年度第1回朝食欠食率ゼロ週間運動「わたしが作る朝ごはんコンテスト」料理部門優秀賞
- ◎目黒丈(会津学鳳中1年) 第52回東北六県将棋大会個人戦第2位・団体戦第3位、第29回福島県アマ将棋最強者決定戦第1位、第32回朝日アマ将棋名人戦福島県大会第1位、第46回新春県選抜将棋大会県選抜位戦第1位
- ◎渡部早紀・菅家いつみ・木名未幸・吉津帆南・星真穂(朝日小5年) 第58回福島県統計グラフコンクール小学5～6年生の部福島県教育長賞
- ◎渡部実有生・加藤旭祥・吉津市・目黒紗智・五十嵐花奈恵・吉津真奈・三瓶麻菜(只見中3年) 2008東北地区中学・高校デイベート選手権中学の部第2位

### スポーツ優秀選手賞

- ◎目黒郷(只見小6年) 第29回ジュニアアルペンスキー東北決勝大会GSチルドレン1部門第2位、ゼビオスポーツコンビネーションスキー大会GS小学生の部第1位、第30回福島県ジュニアアルペン公認記録会チルドレン1第2位
- ◎小椋翔(明和小6年) 第12回全会津小学生リレーカーニバル走り高跳び男子第1位
- ◎渡部宏章(只見中3年) 第56回全会津中学校陸上競技大会200m共通男子第1位
- ◎船木志穂(只見中3年) 平成20年度福島県ジュニア陸上競技選手権大会円盤投女子AB共通第3位
- ◎川合祥太郎(只見中2年) 第61回福島県総体スポーツ少年団体育大会スキー競技会GS中学2年男子の部第1位、ゼビオスポーツコンビネーションスキー大会GS中学生の部第1位
- ◎目黒岳(只見中2年) 第29回ジュニアアルペンスキー東北決勝大会GSチルドレン2第1位、ゼビオスポーツコンビネーションスキー大会SL中学生の部第1位、ゼビオスポーツコンビネーションスキー大会GS中学生の部第2位、第30回福島県ジュニアアルペン公認記録会GSチルドレン2第2位
- ◎新国健道(只見町スキークラブ) 第61回福島県総合体育大会スキー競技GS成年男子B第1位
- ◎岩佐俊祐(只見町スキークラブ) 第61回福島県総合体育大会スキー競技GS一般の部第1位
- ◎明和小学校6～4年生(湯田美来、河原田亮太、小沼拓矢、馬場光弘、馬場康平、馬場美月、山内香純、山内美咲、高木菜穂、目黒伸、小椋翔、飯塚奈央、河原田拓真、五十嵐美央、栗城琴音、渡部萌生、大竹羽未、一条英昭、吉津愛、飯塚拓巳、山内結、馬場晶子、五十嵐高弥、飯塚駿、三瓶梨菜、飯塚聖菜、五十嵐雪音、菅家琉生、馬場那央也、高田祥太、菊地唱大、河原田美咲、高木竹徳、馬場楓、栗城涼花、梁取陸、菅家成美、菊地萌花、山内尚人) 小学校クラス対抗30人31脚全国大会2008福島大会第2位
- ◎只見中学校女子卓球部Aチーム(梁取南、鈴木亜美、新国真理恵、長谷部千晶、五十嵐花奈恵、吉津真奈、目黒紗智、三瓶麻菜) 平成20年度会津総合体育大会卓球競技スポーツ少年団の部中

学女子団体第1位

- ◎只見中学校野球部2～1年生(渡部大輝、大竹大和、五十嵐大貴、川合祥太郎、佐藤翔太、三瓶志門、馬場健、渡部晃大、吉津翔大、小林祐太、目黒岳、矢澤明宏、渡部勇也、五十嵐慧、五十嵐浩佑、大澤佑汰、鈴木達也、長谷川将樹、長谷部英樹、馬場信治、横田開、渡部拓、飯塚拓真、飯塚涼、大澤宏汰、菅家将志、中野翔、馬場瞭、目黒公太郎、目黒裕次郎) 第15回福島県中学校新人野球大会軟式野球大会第1位、第15回福島県中学校新人野球大会全会津大会第1位
- ◎スターバックス(馬場秀明、酒井文高、三瓶鍊、梁取智之、日野義人、梁取正孝、馬場達也、印南正和、酒井修、横山大輔、佐藤佑介、三瓶達也、目黒貴裕、酒井俊夫) 第50回福島県早起き野球大会会津大会第1位

### 各賞の表彰基準

芸術文化賞の表彰基準は、全県のコンクール等で最上位、東北地方のコンクール等で上位3位相当以内、全国のコンクール等で上位5位相当以内です。

スポーツ優秀選手賞の表彰基準は、全会津の大会で1位、全県の大会で3位以内、東北地方およびそれに準ずる大会で6位以内、全国の大会で10位以内です。